



みな
みんなで学ぼう

みなと
港のはたらき



相馬港



みなと 港ってなあに？



港は日本国内、そして日本と外国をむすぶ「海の玄関口」です。

港には、人やモノ、情報や文化など

陸からも海の向こうからもたくさん集まってきます。



もくじ

港ってなあに? 1

防波堤ってなあに? 2

防波堤のできるまで 3

岸壁ってなあに? 3

港を見てみよう!! 4

上屋 サイロ 野積場 クレーン

港のやくわり 5

[はこぶ]

相馬港が結ぶ日本と世界 相馬港の主な貨物

[つくる] 6

原材料を加工して製品をつくる 燃料を使って電気をつくる
港をささえる人たち

相馬港周辺で遊ぶ 7

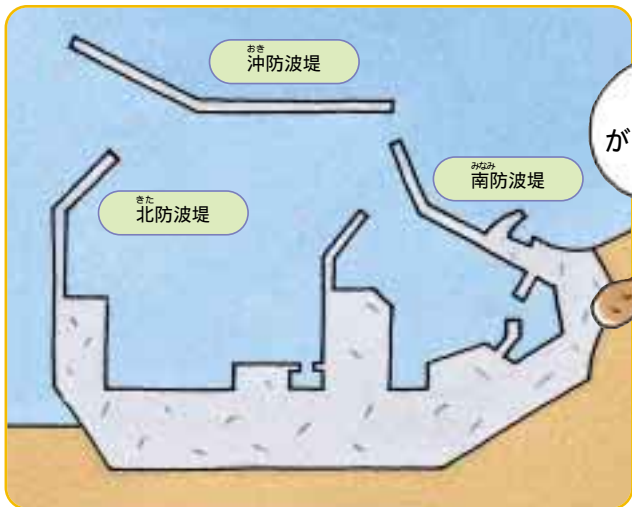
港や船にちなんだ問題 7

防波堤 ぼう は てい ってなあに？

防波堤は、港に入ってきた船が安全に貨物の積みおろしができるように、外海からの波を防ぎ、港の中をおだやかに保つ大切な役目をしています。相馬港では、ケーソンとよばれるコンクリートの大きな箱で、防波堤がつくられています。



相馬港の防波堤

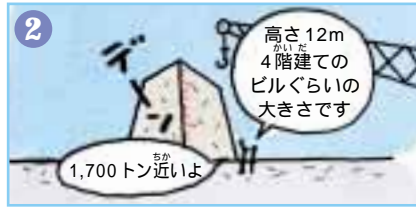


防波堤のできるまで

波の力はとても大きなものです。この波のいきおいを止めるために、ケーソン(防波堤になるコンクリートの箱)を海にいくつも並べて外海の大波をガッチリと受け止めます。



1 鉄筋の組み立て
鉄筋を組み立てて、ケーソンの骨組をつくります。



2 ケーソンの完成
ケーソンの完成です。
高さ12m
4階建てのビルぐらいの大きさです
1,700トン近いよ



3 海上での運搬
ケーソンを海に浮かべて船で運びます。
重いけど箱だから浮くんだよ



4 据え付け
ケーソンの中に水を入れ、基礎の上に乗せます。



5 中詰め材を入れる
据え付けたケーソンの中に砂や石をつめます。



6 埋立完了
コンクリートのふたをして、決められた高さにそろえてできあがり。

岸壁ってなあに?

岸壁は、港に入ってきた船が接岸するところです。荷物の積みおろし、人の乗り降りなどをするためにつくられます。岸壁は、港に入る船の大きさに合わせて、深さや長さを変えてつくります。



1 岸壁はひろいなあ~!



2 深さがほしいですね
海面の下の方が問題だね
浅いと、大きな船はムリですよ



3 いくら岸壁が広くても大きい船が着くには深さと長さが大切だね

岸壁には、いろいろなものがあります

<p>係船柱 船をロープでつなぎ止めておきます</p>	<p>防げん材 船を傷つけずに接岸させるためのクッションです</p>
<p>車止め 車が海に落ちないように付けられます</p>	

みなと み 港を見てみよう!!

うわ や 上屋

上屋とは、船からおろされた貨物や船積みされる貨物で、雨や潮風に弱い貨物を保管する建物をいいます。

相馬港には上屋や倉庫が8棟あります。



上屋の中にはさまざまな貨物が保管されています。

サイロ

サイロとは、コンクリートやタイルでつくられた円筒形の建物で、穀物や飼料・セメントなどを入れておきます。

相馬港ではセメントや石炭灰をサイロで保管しています。



のづみば 野積場

野積場とは、石炭や木材のように雨にぬれてもかまわないものを保管する場所です。

相馬港では、木材、石灰石、石炭などを野積場で保管しています。



[木材]



[石灰石]



[石炭]

クレーン

クレーンは、貨物の積みおろしを行う機械です。相馬港にあるクレーンは高さが44m、重さが410トンあり、38トンの貨物(乗用車でおよそ20台分)を一度につり上げる力を持っています。



港みなとのやくわり

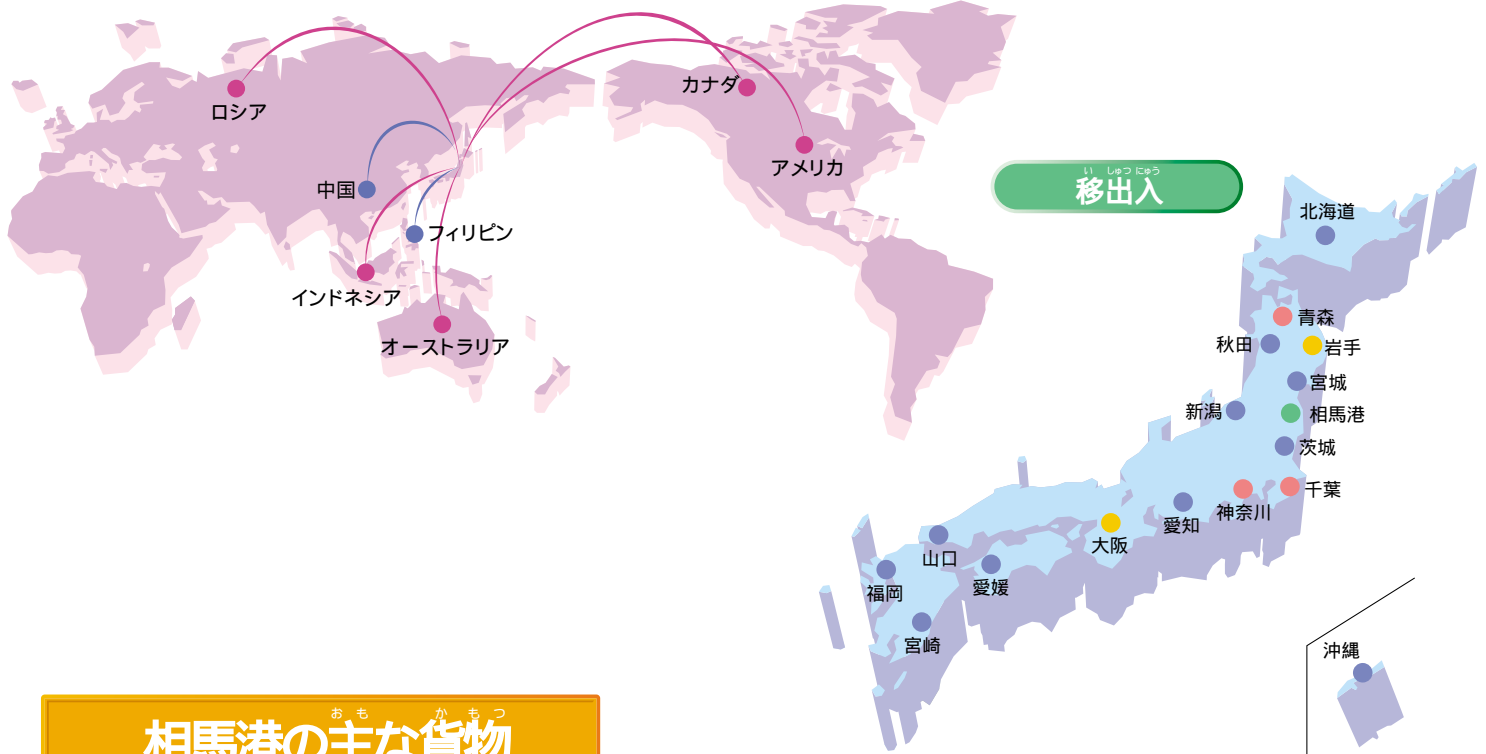
はこぶ

港には、たくさんの貨物を積んだ船がやってきます。また、港から多くの貨物が積み重ねられ、運ばれていきます。港は、私たちの暮らしに欠かせない役割を担っています。それでは、どんなものを運んでいるのか、見てみましょう。

相馬港が結ぶ日本と世界

港には、いろんなものが世界から、そして日本国内からも集まってきます。港は、陸上交通と海上交通をつなぎ、外国ともつながる大切な役割を果たしています。

輸出入



相馬港おもの主な貨物かもつ

主な輸出入貨物

<p>輸出</p> <p>日本から外国へモノを送り出すこと</p>	<p>中古貨物自動車 (フィリピンへ)</p>	<p>鉄スクラップ (中国へ)</p>
<p>輸入</p> <p>外国から日本へモノを受け入れること</p>	<p>石炭 (オーストラリア・インドネシア・アメリカから)</p>	<p>木材・製材 (アメリカ・カナダ・ロシアから)</p>

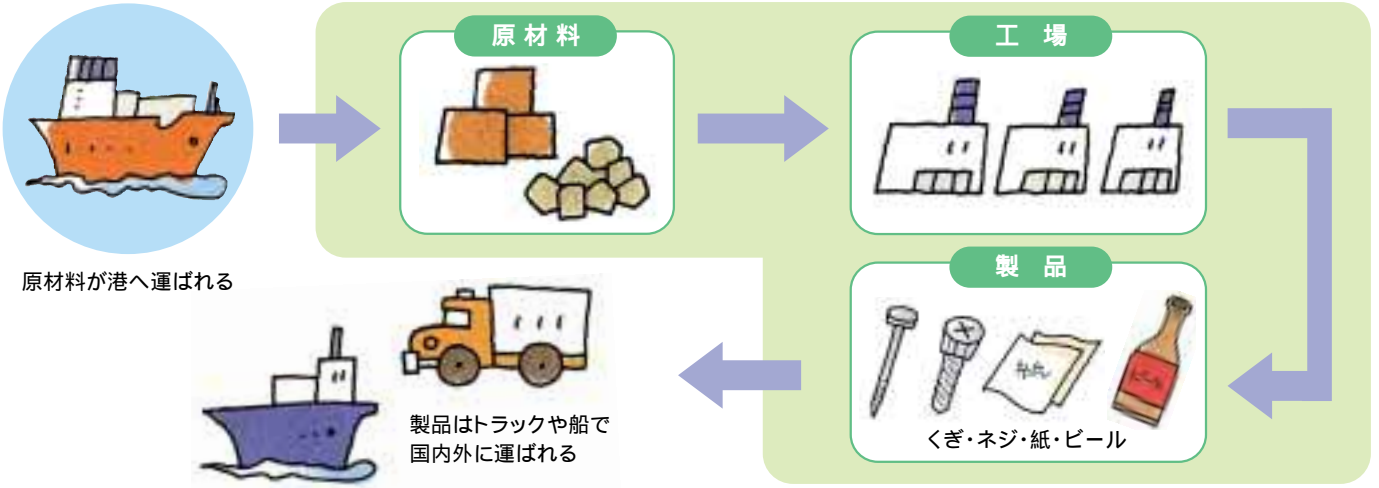
主な移出入貨物

<p>移出</p> <p>国内の別の場所へモノを送り出すこと</p>	<p>石炭灰 (セメントの原材料) (青森・神奈川へ)</p>	<p>セメント (岩手から)</p>
<p>移入</p> <p>国内の別の場所からモノを受け入れること</p>	<p>石こう (石こうボードの原材料) (千葉へ)</p>	<p>線材 (クギやねじ等の材料) (大阪から)</p>

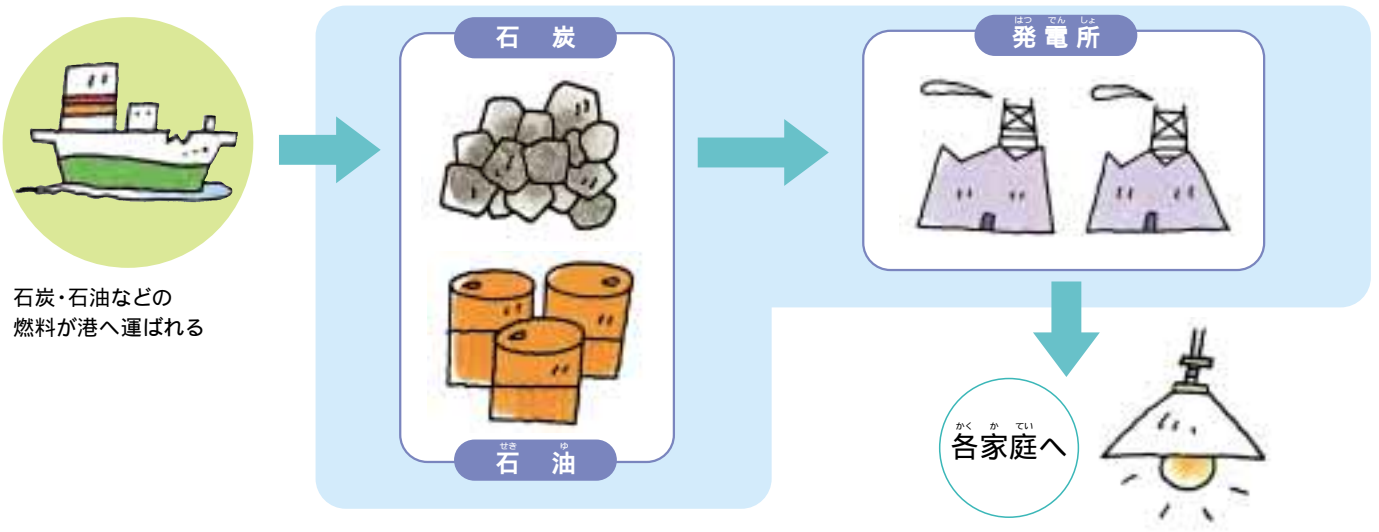
つくる

港には、^{がいこく}外国から^{げんざいりょう}原材料が運ばれてきます。それを港の近くにあるさまざまな^{こうじょう}工場で加工し、その製品は国内や海外へ運ばれます。

原材料を加工して製品をつくる



燃料を使って電気をつくる



海を走る船にもいろいろなルールがあります。海上保安庁の人たちは海の安全を守るため、監視船で海のパトロールをしています。

港をささえる人たち



税関の人たちは、船に積んだ貨物を調べたり、密輸がないかを取りまったりします。

ほかに、船が安全に入出港できるように案内する水先案内人(パイロット)や大型船を引っぱり、押ししたりするタグボート(ひき船)で働く人など、おおぜいの人が働いています。



相馬港周辺で遊ぶ

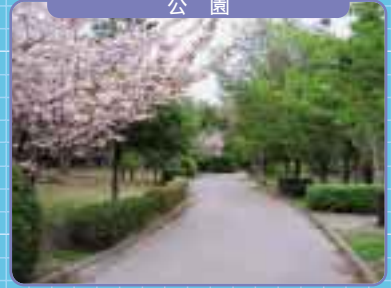
つりさんばし
釣棧橋



じんこういそ
人工磯



こうえん
公園



てんぼうだい
展望台



テニスコート



たもくてまひろば
多目的広場



港や船にちなんだ問題

Q-1

防波堤や岸壁にはケーソン(大きなコンクリートの箱)が使われています。
相馬港のケーソンの高さは何階建てのビルと同じでしょうか。

Q-2

海でも道路と同じように航路があります。道路の車は左側通行ですが、航路はどちら側通行でしょうか。

Q-3

船の舵のとり方で、船首を右に向けることを何というのでしょうか。

Q-4

相馬港の2号ふ頭には、貨物を一時保管する県営3号上屋があります。この上屋にはテニスコートがいくつ入るでしょうか。

Q-5

相馬港2号ふ頭には貨物を積みおろしするための大型クレーンが設置されています。このクレーンは何トンの貨物を持ち上げることができるでしょうか。

答えは6ページ下

福島県相馬港利用促進協議会

(事務局 福島県相馬港湾建設事務所)

〒976 0021 相馬市原釜字大津186 1

TEL.(0244)38 8331(代) FAX.(0244)38 6682



このパンフレットは古紙配合率100%の再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています

